

電気の見える化で電力使用量削減



スマートメーター エリアは電力データをリアルタイムで閲覧（電気の見える化）でき、電気を使い過ぎを"表情"と"音"でお知らせ。省エネのタイミングが理解するスマートメーター。

“SMARTMETER ERIAの役割”



現在、燃料費の高騰や太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの普及によって、電気料金の値上げが進んでいます。

電気料金の値上げは、企業、特に厳しい経営環境にある中小企業にとっては、死活問題であり、電気料金削減の早急な対応が必要となっています。

電力使用量削減のため、やみくもに電気を消して頑張る節電ではなく、無理なく成果のある省エネ行動。その答えを SMARTMETER ERIA（スマートメーター-エリア）は「電気の見える化・理解化」で導きます。

“電気の見える化”

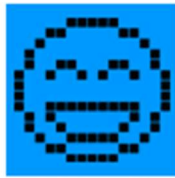


スマートメーター エリアは、電力の状況を"数値"とニコちゃんの"表情"で「見える化」。

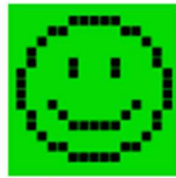
電力情報をリアルタイムに確認することができます。

電力使用量の変化は、設定した目標値に対する割合から 5 段階で表現されます。

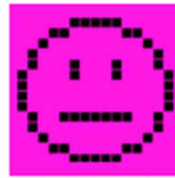
また、電力だけでなく室内温度もニコちゃんの表情の変化で確認することができます。



[最高]
目標比
69%以下



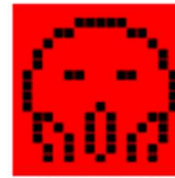
[良い]
目標比
70%~89%



[普通]
目標比
90%~99%



[悪い]
目標比
100%~109%



[最悪]
目標比
110%以上

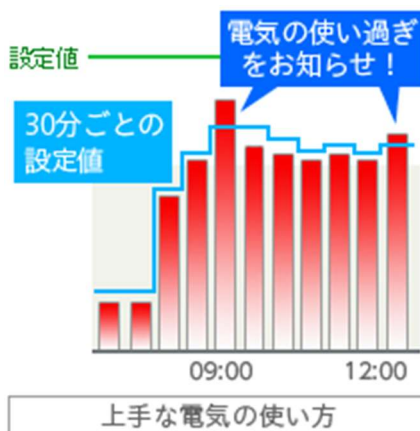
目標値



電気の使い過ぎをお知らせ

“ 電気の理解る化 ”

スマートメーター エリアは、電気の使い過ぎをニコちゃんの"表情"と"音（警報）"でお知らせします。この機能によって、省エネ行動のタイミングが「理解る化」。設定したデマンド目標値を超えた場合、表情が[悪い]の表示となり、音（警報）とお客様ご指定の連絡先へ自動音声でお知らせします。



スマートメーター エリアには、最大デマンドを抑えるための目標値設定だけでなく、デマンド値が確定する30分ごと、1日48回の目標値を設定する機能があります。この機能によって、時間ごとに異なる電気の使い過ぎを表情と音で表現します。30分ごとのこまかな"電気の見える化・理解る化"によって想定外の使用電力を未然に防ぎ、電力のムダを削減。さらなる省エネを目指すことができます。

電気の見える化をみんなで共有 🕒🎵

オフィスや工場、店舗などにある、壁掛け時計を"SMART CLOCK (スマートクロック)"
に変えるだけで自然と省エネ意識が芽生えます。

“LEDの光で遠くからでも一目瞭然”



時計の周りには 60 個の高輝度 LED ベゼルを配置。

緑、オレンジ、赤、青で電力の使用状況を「見える化」。

遠くからでもひと目で電力状況を確認することができます。

LED 表示の変化によって、“電気の使いすぎ”や“余力”を確認することができるため、自然と省エネ意識が芽生えます。

この値が最大デマンド値を超えると、その超えた値が最大デマンド値となります。

“SMARTMETER ERIAとの連携”

スマートクロックは、スマートメーター エリアのオプションとして、「上手な電気の使い方」モードに連動して LED と音声で電力状況を表現します。

事務所にERIAモニター



工場にSMART CLOCK

